



学校だより

絆の草中

草野中学校 令和4年度第17号

令和5年3月10日

文責：校長 西田 英実

**3年生 来週は卒業式 卒業おめでとうございます
これまでありがとうございました 新しいステージでの飛躍を期待します**

3月13日(月)は、3年生の卒業証書授与式です。3年生はこれまで本校をリードし、学校生活の中心として活躍しました。別れは寂しいですが、新たなステージで活躍するためのステップ。大事な一歩です。今後、一層の活躍を期待します。

3年生の学校生活、活躍の様子を振り返ってみます。



【4～9月 コロナ禍にめげず部活動大活躍】



【5月 応援団も3年生がリードしました】



【7月「学びの習慣づくり」 多くが3年生】



【7月 校内スポーツ大会3年生は自分達で運営】



【9月 修学旅行】
コロナ禍を考慮し、予定していた4月から9月に変更して実施。良い思い出になったでしょうか。





【8～9月 合唱部もすばらしい歌声でした】



【9月 3年ぶりの職場体験】



【10月 草中祭 3年生最高でした！】



【2～3月生徒会トップ会議】



【3月 3年生を送る会で3年生からメッセージ】

<今後の予定>

日	曜	おもな行事
13	月	卒業証書授与式
14	火	SC 出役、ICT 支援員
15	水	県立高校合格者発表
16	木	学校司書出役
17	金	
20	月	春休み事前指導 1年、ICT 支援員
21	火	春分の日
22	水	春休み事前指導 2年、ICT 支援員
23	木	修了式
24	金	春季休業

<今週のことば>

◎「有終の美を飾る」(慣用句)

最後までやり通し、立派な成果をあげること。有終完美。(広辞苑)

何事も、取りかかり始めたら最後までやり通す、ということはすばらしいことです。その上で、内容、結果も良ければさらにうれしいです。終わりよければすべてよし、立つ鳥あとを濁さず、など関連した言葉は多いです。これまでがんばってきたからこそ、最後の「締め」「まとめ」を大切にしたいです。

3年生の卒業は中学校生活に別れを告げると共に新たな旅立ちです。